

## 企画展

## 「海藻，35億年の旅人 - それは，生命（いのち）をつたえるものがたり -」

平成22年7月3日（土）～9月5日（日）

日本は周囲を海に囲まれた環境にあり，海藻資源に恵まれた漁業の盛んな地域です。人々は歴史的に海とかかわりの強い生活を営み，ノリ，ワカメ，テングサ，コンブ，アオサなど海藻は常に食材として身近にあります。しかし，一般に生物として，海藻を含む藻類を知る人は多くありません。藻類は35億年の歴史をもって進化し，海をはじめとする多様な環境に適応放散して私たちの身近な生活空間の中に共に生きています。海藻を導き手として藻類の誕生と進化系統，分類，形態，生態，多様性，人とかかわり等を解説し紹介します。宮部金吾生誕150周年を記念して開催致します。（宮田昌彦）

主催：千葉県立中央博物館

後援：日本藻類学会，日本応用藻類学会，日本海藻協会

協力：北海道大学北方生物圏フィールド科学センター植物園・宮部金吾記念館，北海道大学総合博物館，北海道大学大学院水産科学研究院，神奈川県立生命の星・地球博物館，国立科学博物館，国立環境研究所，パムフィールド海洋研究センター，プリティッシュ・コロビア大学，海と船の博物館ネットワーク，谷敬志

## 記念講演会

「藻類30億年の自然史」井上 勲氏（筑波大学教授）

8月8日（日）14：00～16：00 千葉県立中央博物館・講堂

[当日先着200名，参加費無料]

## 自然誌シンポジウム

「一宮部金吾生誕150周年記念－日本の藻類学は今！」

7月17日（土）9：30～16：00 千葉県立中央博物館・講堂

[当日先着200名，参加費無料]

## 植物観察会

「潮だまりの海藻 一家族で学ぶ海其自然誌－」

7月24日（土）（9：30集合）～25日（日）（15：00解散），鴨川市小湊

「事前申し込み，約10家族（20名程度），実費・保険料必要」

## 体験イベント

(1)「海藻で押し葉づくり」

7月4日（日），19日（月），8月1日（日），15日（日），29日（日）

13：00～14：30 「事前申し込み，20名程度，実費・保険料必要」

(2)「海藻クイズ：君は海藻を知っているか！」

土曜・日曜開催 第一回 10：00～11：00，第二回 13：00～14：00（7/3（土）は，午後のみ）

(3)「ところてんを作って食べよう」

7月31日（土），9：00～16：00，「事前申し込み，20名程度，実費・保険料必要」

## 展示解説（ミュージアム・トーク）

7月4日（日），19日（月），8月1日（日），15日（日），29日（日） 第一回 11：00～11：30，第二回 14：30～15：00

## 【千葉県立中央博物館】

開館時間：午前9時00分～午後4時30分（入館は午後4時00分まで）

休館日：毎週月曜日。（月曜日が休日の場合は開館し，次の平日が休館）。

ただし，7月20日（火），26日（月），8月2日（月），9日（月），16日（月），23日（月），30日（月）は本館のみ開館。

入館料：大人500円（400円），高校・大学生250円（200円）。（ ）内は20名以上の団体料金。小中学生，学齢未満児，65歳以上の方，身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方，及び介護者は無料。

所在地：千葉市中央区青葉町955-2

交通：JR千葉駅から

東口7番乗り場から京成バス「大学病院」「大学病院・南矢作」行きに乗り約15分，「中央博物館」で下車し，徒歩7分。

東口6番乗り場からちばシティバス「川戸都苑」行きに乗り約15分，「中央博物館」で下車し，徒歩7分。

東口2番乗り場から千葉中央バス「中央博物館」行きに乗り約20分。終点「博物館・文化ホール」で下車し，徒歩1分。

JR蘇我駅から

東口2番乗り場から小湊鐵道バス・千葉中央バス「大学病院」行きに乗り約15分，「中央博物館」で下車し，徒歩7分。

連絡先：〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 TEL：043-265-3111 FAX：043-266-2481

URL：http://www.chiba-muse.or.jp/NATURAL/

